

テレワークを活用した地域課題解決に向けた取組について 沖縄県離島の事例

発表者：アイランドコネクト沖縄事務局



沖縄県の離島について



48の有人島（本島から橋で渡れる島11含む）
離島の総人口は約13万人



沖縄のしまじま

事業スキームと目的



経済面での暮らしやすさを提供
新たな収益基盤の創出

離島振興

育成・仕事の斡旋管理

BPO/マーケティング/Webデザイン等

補助金



沖縄県企画部
地域・離島課



在宅ワーク
プラットフォーム

1.慢性的な課題

令和元年度から令和3年度まで

- ☐ 都市部に比較して働き方の選択肢が圧倒的に少ない
- ☐ 世界的経済危機やパンデミックなど外的要因による人口減のリスク

2.課題解決で目指すカタチ

- ☐ 働き方が多様
- ☐ 外部環境の変化に影響されない

3.それを解決するための手段

- ☐ ICTを活用し自身の生活スタイルに合わせた就労が可能なテレワーク

現在の課題



- クライアントから見て就労者が沖縄のさらに離島の人であること自体に価値がない
- 「セキュリティの壁」を超えない限り高単価な業務は受託できない

今年度～令和6年度までの課題解決に向けた方針

- クライアントと沖縄県離島人材の関係性を構築する価値を創出し明確化していく
- 在宅でも企業でもないオフィスでセキュリティを担保しハイブリッド型の就労方式で高単価を目指す

「コストをかけずに仮想的な沖縄支店を立ち上げられる」
「離島ワーケーションなどで福利厚生・人的交流・ビジネス拡張ができる」
プロモーション強化

ブランチオフィスを立ち上げ在宅のハイブリッド就労をテレワーカーへ提供
高いセキュリティ確保が必要な案件はブランチオフィスで実施する